

## 冬休みを迎えるにあたって(校長より)

8月25日から始まった2学期も12月23日で終了し、15日間の冬休みとなります。これからが冬本番で寒さも厳しくなり、インフルエンザ等の感染症の流行が心配される時期となりました。冬休み期間中も十分に感染対策をし、体調管理に万全を期してください。

### ➤ 2学期を振り返って

9月下旬に『文化発表会』、10月下旬には『体育大会』があり、両行事ともたいへん盛り上がりしました。『文化発表会』では、舞台発表・展示発表ともにたいへん素晴らしい取組となり、また、『体育大会』でのダンスパフォーマンスには感動しました。皆さんの成長を感じられた学期となりました。

『体育大会』・『文化祭』の両行事とも、皆さんが一生懸命・真剣に・全力で取り組んだからこそ、感動と充実感を味わえたと思います。

また、上級生が下級生に良き見本を示すことはたいへん素晴らしいことで、昭和中学校の良き伝統であると感じています。来年の4月には、新入生が入学してきます。皆さんが伝統を引き継ぎ、さらに良き先輩になることを期待しています。

### ➤ 生徒アンケートの結果より

11月に実施した生徒アンケートの結果の一部をお伝えしておきます。学校行事については、95%にあたる生徒が「学校行事はみんなで楽しく行えるように工夫している」と回答していました。また、素晴らしいと感じたのは、「学校の決まり・規則を守っている」と答えた生徒は99%でした。また、「学校では、自分から進んであいさつをしている」と答えた生徒は94%でした。今後さらに、みんなが過ごしやすい学校にするために『優しさ溢れる明るい学校』をみんなの力で作っていかれたらと思います。

### ➤ 自身の「いのち」・他者の「いのち」を大切に！

- ・ 感染症の予防に向けて！  
「手洗い・うがい、バランスの良い食事、運動、睡眠、部屋の換気をしましょう」←
  - ・ 交通事故には十分に気をつけて！  
自転車での事故が多発しており、令和6年11月1日から道路交通法に「携帯電話使用等の禁止」の規定が新たに整備され罰則が強化されました。
  - ・ 自分一人で解決できない悩みや心配事は誰かに相談！  
家族や友だち・先生には相談しにくい悩みや心配事がある場合に利用できる『LINEによる相談窓口』・『相談窓口』・スクールライフノートの『相談申告機能』があります。
- ※ 『相談申告機能』については、長期休業中は確認できない場合もあります。

- ☆ 『LINEによる相談窓口』・『相談窓口』については、先日プリントでも配付しています。また、本校HPの学校日記のページには、『いじめ等の相談窓口』のバナーもあります。

皆さん、良いお年をお迎えください！

## 【校長講話】

- ・ 生徒の皆さんに協力してもらったアンケートでは、「命や人権の大切さや社会のルールについて学ぶ機会がある。」の項目で96%の人が肯定的（「よくあてはまる」「あてはまる」）と答えてくれました。
- ・ 自分自身の「いのち」・他者の「いのち」を大切にすることは、これから皆さんが生きていくなかで最も大切なことであると考えています。そのことに関連して3点、この冬休み中に特に注意してもらいたいことをお話します。
- ・ 1点目は、「感染症の予防に向けて！」ですが、全国的にインフルエンザが猛威を振るっているようで、大阪市内の小中学校でも多くの学校で学年休業・学級休業になっているという報告がありました。
- ・ 昭和中学校では、保健委員の呼びかけや自己管理をしっかりとしてくれたおかげもあり、感染が広がることもなく無事に2学期を終えられることを嬉しく思います。ただ、気を抜くことなく感染対策は継続して行ってください。
- ・ 2点目は、「交通事故には十分に気をつけて」ですが、夏休み前にも一度お話しをしましたが、『ながらスマホ』は絶対にやめてください。
- ・ 中学生の起こす事故の7割は自転車乗車中です。高齢者の方が『ながらスマホ』の自転車に追突されて亡くなったり、障害が残ったりするような大きな事故も発生しています。
- ・ 道路交通法では、16歳以上に反則金の罰則がありますが、16歳未満の中学生であっても道路交通法は適用されて、重大な事故を起こした場合は、刑事罰（懲役・罰金）の対象となります。
- ・ 「なぜ、このようなルールができたのかをよく考えておく」ことが大切です。自身の「いのち」だけでなく、他者の「いのち」の大切に！
- ・ 3点目は、「自分一人で解決できない悩みや心配事は誰かに相談！」家族や友だち・先生には相談しにくい悩みや心配事がある場合は、
- ・ 「LINE 相談」や「電話相談」があることや、学校 HP の学校日記のページには「いじめ等の相談窓口」のバナーもあるので、悩みや心配事を一人で抱え込みすぎないようにしてください。
- ・ 最後に、昨年1月1日に石川県の能登半島で500名近い死者、1,000人を超える負傷者がでる大地震が発生しました（最近では、東北沖で震度6強の地震が発生）。
- ・ 生徒アンケートには、「地震や災害が起こった場合、どのような行動をとれば良いのかわかっている」の項目では、93%の人が肯定的（「よくあてはまる」「あてはまる」）と答えてくれていることから意識は高くもっているように思います。
- ・ 2学期の11月5日には、『大阪880万人訓練2025』を実施しましたが、実際に自然災害が発生した時に自分の「いのち」・他者の「いのち」が守れる行動がとれるよう、これからも学んでほしいと思います。